2020年（令和２年）６月号
仲町おとしより相談センター発行・おとしより保健福祉センター監修

仲町おとしより相談センターだより

仲町おとしより相談センターからのお知らせ

新型コロナウイルス感染予防のため、様々なイベントが中止となり、多くの施設が休業しています。

緊急事態宣言を受け、おとしより相談センターも交代制で、職員の在宅勤務等を行なって参りましたが、６月１日より通常業務に戻り、７名の職員で対応いたします。

令和２年より新しく就任した職員をご紹介いたします。

岩田　鋭一（社会福祉士・所長）
人事異動や転職もあり都内の病院や施設で働いて参りました。
包括支援センターでは８年従事しております。
令和２年１月から当包括へ異動となりました。
今日までの経験生かして皆様のお力になれるよう日々奮闘して参ります。よろしくお願いします。

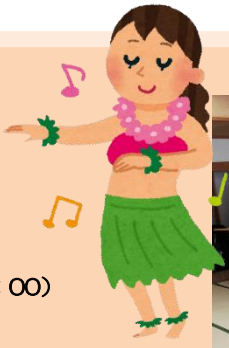
比留間　由佳（看護師）

４月６日に入職いたしました。
看護師の比留間です。
地域の皆様のお力になれるよう精一杯努めて参ります。
どうぞ宜しくお願い致します。

板橋区には、区内で活動している「自主グループ」がいくつもあります。いつまでも元気に生き生きと暮らすための、定期的な外出や、気軽で楽しい集まり、おしゃべり、情報交換、趣味活動を通じた、仲間づくりや交流を行う「自主グループ（サークル等）」に参加してみませんか？今回も仲町圏域の自主グループの皆様をご紹介いたします。

掲載にご協力いただけるグループの皆様、是非ご一報ください。

フラ・プア・ケニケニ



メンバー構成：女性 12 名
開　催　日：第２・３・４水曜日（14：00～16：00）
開 催 場 所：仲町地域センター3F
活 動 内 容：フラダンス・高齢者施設でのボランティア

【活動内容】

第２・３・４水曜日の午後に、仲町地域センターにてフラダンスの練習をされている「フラ・プア・ケニケニ」の活動を取材しました。

デイサービスを訪問され、ボランティアでダンスを披露されています。１回２時間ほどの慰問で、１２曲踊ります。前半はハワイアンソング、後半は昭和歌謡に合わせるため、ご高齢の利用者さんは一緒に歌って楽しんでいます。メンバーは６０代～８０代、和気あいあいと会話も弾んで楽しそうに練習されています。フラダンスはゆるやかなようで実は全身運動であり、続けて練習していることで、体が鍛えられて、健康維持にも繋がっています。２曲踊った後での取材、皆様うっすらと汗をかいていらっしゃいました。見学はいつでも OK ですので、興味のある方は是非のぞいて見て下さい。

お問い合わせは下記「おとしより相談センター」まで。

仲町おとしより相談センター
板橋区仲町 20-5　（仲町ふれあいセンター内）
電話：5917-5201　　ＦＡＸ：5917-5202
http://www.foryou.or.jp/facility/nakacho/w023/
「仲町地域包括支援センター」で検索してみてください